

ことわざ③ ひとひと 人と人・もののねうち・使い方 つかかた

4年生

なまえ _____

ばめん 場面に あ 合う ことわざを、うえ 上の ア～ケから えらんで、きごう 記号で か 書きましょう。

ア ねこ こばん 猫に小判

ウ にかい めぐすり 二階から目薬

オ ひやくぶん いっけん 百聞は一見にしかず

キ のう 能あるたかはつめをかくす

ケ す みやこ 住めば都

イ うま みみ ねんぶつ 馬の耳に念仏

エ はな だんご 花より団子

カ さんにん よ もんじゅ ち え 三人寄れば文殊の知恵

ク なさ ひと 情けは人のためならず

① じ よ ちい おとうと ほん よろこ 字の読めない小さな弟に、おずかしい本をあげても喜ばない。

② まえ みち おし ひと 前に道を教えてあげた人が、こんどはわたしがこまったときに
たす 助けてくれた。

③ ひとり もんだい さんにん かんが こた み 一人ではとけなかった問題も、三人で考えたら答えが見つかった。

④ ほん よ おも ほんもの ふじさん み 本で読んで思っていたより、本物の富士山を見たらずっとよく分かった。

⑤ えんそく み べんとう たの 遠足では、けしきを見るより、お弁当のほうが楽しみだった。

⑥ ひ いま まち だいす 引っこしたばかりのころはさびしかったが、今ではこの町が大好きだ。

⑦ なんど ちゅうい あに き 何度注意しても、兄はゲームをやめず、まったく聞いていない。

⑧ じょうず とも じぶん はな ピアノがとても上手な友だちは、そのことを自分からは話さない。

